

コンクリート改質防水材料(リキッドタイプ)施工要領書

1. 直射日光及び高温を避け、**冷暗所**にて保管して下さい。
2. 散布(塗布)部分についてはブローア、ほうき等によりごみ及び埃を除去し、表面の汚れが強い場合はデッキブラシ、高水圧洗浄等により除去して下さい。尚、清掃に水を用いた場合は、**完全に乾かして**から散布(塗布)して下さい。(内部の水分が多いと浸透しにくくなる為)また、**防水(樹脂)モルタル**及び樹脂系の材料には**含侵し**ません。
3. 使用前に**容器をよく振り**、下地が完全に**乾いた状態**で園芸用噴霧器等を用いて散布して下さい。尚、ローラーや刷毛等で塗布する事も可能です。また、噴霧器につきましては使用後に水をよく通して下さい。(そのまま放っておくとノズル口がガラス成分により固着します)
4. 使用量につきましては、**2回散布(塗布)**で1㎡あたり330ccを目安に使用して下さい。尚、大きなクラックが発生しているところは可能であれば約15cmの間隔でドリルにより削孔し、注射器等で注入し、その後モルタル又はコンクリート改質防水材料(モルタルタイプ)により穴を埋めて下さい。上記の方法が難しい場合は、クラックに沿って**3回程度多めに**散布(塗布)して下さい。(0.5mm程のヘアクラックであれば自己修復します)壁面のクラックについても同様です。
5. **雨天**または施工後1日以内で**雨が予想される場合**は施工を避けて下さい。また、**5°C以下**で凍結の恐れがある場合も施工を避け、**5°C以上**で**晴れの日**に施工して下さい。やむなく寒冷時において施工する場合は、ジェットヒーター等により**温度を確保**し、ヒートガン等を活用し施工して下さい。
6. 1回目を散布(塗布)し、**ある程度染み込みましたら**2回目を散布(塗布)して下さい。この際、あまり間隔が長いと表層部が固まり染み込みにくくなる為、時間をあまり**空け過ぎないように**注意して下さい。
7. 施工後、内部にある程度入り飽和状態となり、そのまま乾燥しますと表面に白い物質(ケイ酸カルシウム及びガラス質)が現れることがありますが、これにつきましては内部で生成されている物質であり人体には無害ですので、気にならるのであれば**完全に乾燥後**、デッキブラシ等により洗い流して下さい。
8. 本商品については**本来の用途以外に使用する事はお控え下さい**。外壁ブロック等で目の粗いものにつきましてはコンクリート改質防水材料(**モルタルタイプ**)をご使用されることをお勧め致します。(モルタルタイプにつきましても用途により商品は異なります)尚、躯体の景観を壊したくない(そのままにしたい)場合はリキッドタイプでも施工可能ですが、その場合は**通常の倍以上(4~5度撒き)**の量を必要としますことを予めご了承下さい。また、モルタルタイプ、リキッドタイプともに下地となる躯体が正しい施工方法に基づいて施工されていない場合には、本来の機能は発揮しません。施工方法及び商品についてご不明な点が少しでもございましたら、弊社までお問い合わせを頂きますようお願い致します。弊社HPに「**各工事施工要領動画**」も掲載しておりますので、こちらも併せてご確認頂きますようお願い申し上げます。

(お問合せ先)

株式会社ドリームナノテクノロジー

TEL : 090-6862-5980(代表) 080-6489-1119(技術顧問兼開発者)

Mail : info.dnt1214@gmail.com HP : <https://dream-nano-t.com>